

令和6年1月25日（木曜日）

## 見通し示し計画的に

岸田首相、復旧・復興で

衆参両院で能登半島地震に関する閉会中審査が24日に行われ、岸田文雄首相がインフラやライフラインの復旧・復興に向け「不安を抱える多くの方々に寄り添う意味でも、計画的に進めていく、見通しを示していくことも重要」との考えを示した。政府は25日に生活・なりわい再建や災害復旧の支援パッケージを策定予定。それに加え「中長期的な取り組みを用意し支えて

いく」と話した。

参院予算委員会で復旧・復興への政府の姿勢を質問した自民党の足立敏之参院議員への答弁。岸田首相は「財政面の支援を手厚く行っていくことに合わせ、マシパワーなど実行面での支援にも取り組んでいかなければならない」と強調。「防災・減災、国土強靱化の取り組みの重要性も改めて感じている」とも話し、5か年加速化対策を着実に推進し、同対策終了後も国土強靱化基本計画に基づき取り組み決意も表明した。